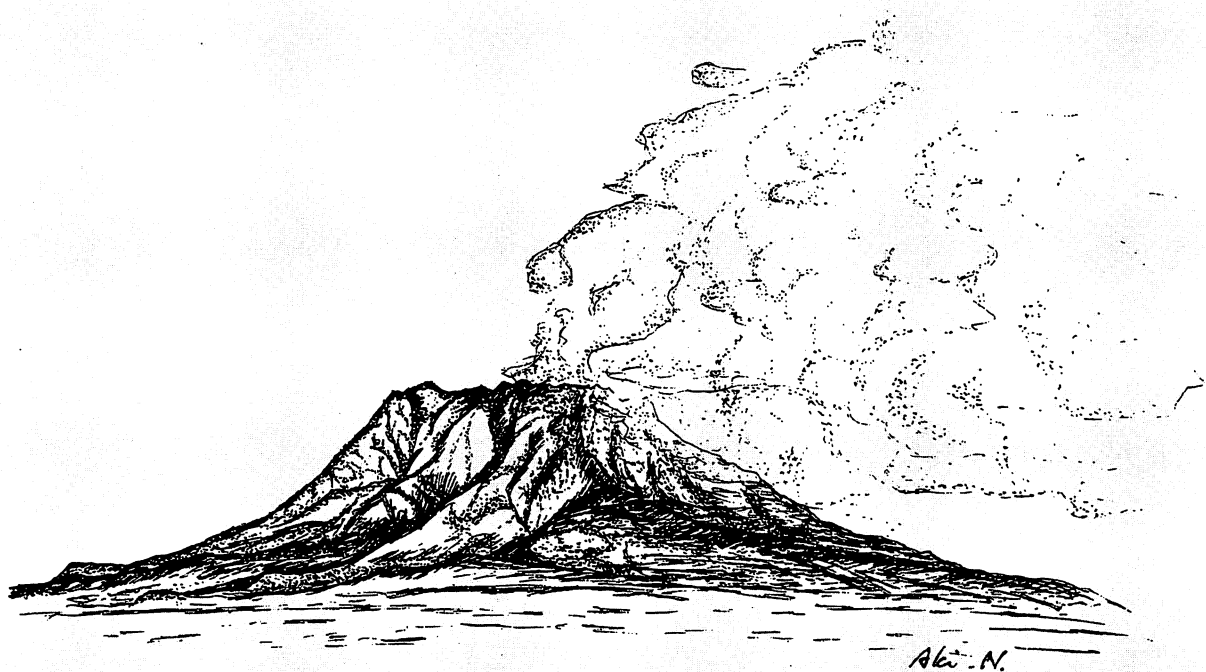


# 地質關係〈桜島關係〉

---



## 桜島 (Sakurajima)

桜島から噴出物等については、大正3年の大噴火関係の資料を中心に特別に項を設けて分類した。

- 1 火山岩
- 2 火山放出物
- 3 堆積岩
- 4 その他

岩石名等も採集者の命名を基本にしたため、現在の分類と若干異なるところがある。

## Volcanic rock

## 火山岩

カンラン石玄武岩 *Olivine basalt* 3  
 鮮新世～更新世のころに流出したもので、桜島の基盤を形成。牛根麓に分布。

不明		不明	SA00000183
垂水市咲花平		山口 鎌次	SA00000185
垂水市戸柱鼻	1914-08-06	山口 鎌次	SA00000184

安永溶岩 *Anei Lava* 21  
 1779 (安永8)年～1780年に、南岳の南北両側の中腹より流出した。北側から流出したものは海中に流入しその沖合いに島(新島, 獅子島, 硫黄島, 中之島など)が出現した。SiO<sub>2</sub> 64%

桜島	鹿児島市古里		不明	SA00000029
桜島	鹿児島市古里火口下より第3位		不明	SA00000033
桜島	鹿児島市高免		不明	SA00000034
桜島	鹿児島市古里第1火口		不明	SA00000036
桜島	鹿児島市高免スズエ		不明	SA00000042
桜島	鹿児島市古里火口		不明	SA00000043
桜島	鹿児島市高免第4火口		不明	SA00000045
桜島	鹿児島市高免スズエ	1914-03-08	山口 鎌次	SA00000040
桜島	鹿児島市古里	1914-03-08	上田 光曦	SA00000027
桜島	鹿児島市古里の上	1914-03-08	上田 光曦	SA00000030
桜島	鹿児島市古里火口	1914-03-08	上田 光曦	SA00000032
桜島	鹿児島市古里	1914-03-08	上田 光曦	SA00000037
桜島	鹿児島市古里の上	1914-03-08	上田 光曦	SA00000038
桜島	鹿児島市古里の上	1914-03-08	上田 光曦	SA00000039
桜島	鹿児島市古里火口第1火口	1914-03-08	上田 光曦	SA00000044
桜島	鹿児島市高免	1914-03-18	山口 鎌次	SA00000035
桜島	鹿児島市高免スズエ	1914-03-20	山口 鎌次	SA00000041
桜島	鹿児島市高免第5火口	1914-04-11	上田 光曦	SA00000031
桜島	セダン崎	1914-08-18	不明	SA00000028
硫黄島	三島村		山口 鎌次	SA00000047
中之島	十島村	1914-08-16	山口 鎌次	SA00000046

火山岩塊 *Volcanic Brock* 5  
 上昇してきたマグマが火口内で固結, もしくは半固結状態にあるとき, 爆発により破壊されて放出された岩石片。現在でも噴火のとき放出されている。

桜島	引ノ平	1983-10-27	高木 繁	SA00830003
桜島	鹿児島市有村	1984-07-23	高木 繁	SA00840001
桜島	鹿児島市有村	1984-07-23	高木 繁	SA00840002
桜島	鹿児島市有村	1984-07-23	高木 繁	SA00840003
桜島	鹿児島市有村	1984-07-23	高木 繁	SA00840004

角閃石粗面安山岩 *Hornblende tracyandesite* 3  
 一般には牛根流紋岩と呼ばれるもので、鮮新世～更新世のころに流出し、牛根麓に分布。大隅石が含まれている。

不明		不明	SA00000180
垂水市牛根町麓		山口 鎌次	SA00000182
垂水市牛根町麓	1914-08-07	山口 鎌次	SA00000181

角閃石流紋岩 *Hornblende rhyolite*  
 沖小島に分布し、牛根流紋岩と同時代の鮮新世～更新世のころに流出したものと考  
 えられている。

沖小島 桜島町	1914-08-13	山口 鎌次	SA00000179
---------	------------	-------	------------

輝石安山岩 *Pyroxene Andesite* 2  
 桜島の火山活動で噴出された溶岩の岩質の大部分は、輝石安山岩である。

桜島町横山		不明	SA00000212
桜島	1935-10	久木元 延治	SA00000210

斜長流紋岩 *Plagioryholite* 6  
 沖小島や牛根麓に分布する流紋岩で、鮮新世～更新世のころに流出したもので、石  
 英粗面岩と分類されるときもある。

沖小島 桜島町		不明	SA00000171
沖小島 桜島町		不明	SA00000172
垂水市咲花平		不明	SA00000173
垂水市咲花平		不明	SA00000174
垂水市咲花平		不明	SA00000175
垂水市咲花平		不明	SA00000176

集塊岩質溶岩 *Agglomeratic Lava* 6  
 愛宕山付近に産するが、溶岩が集塊岩状になったものに、この名称をつけてある。

桜島町愛宕山の上			SA00000142
桜島町愛宕山の上			SA00000143
桜島町愛宕山の上			SA00000144
桜島町愛宕山の上			SA00000145
桜島町西愛宕	1914-03-07	山口 鎌次	SA00000140
桜島町西愛宕	1914-03-07	山口 鎌次	SA00000141

大正集塊岩質溶岩 *Taisho agglomertic Lava*  
 大正大噴火のときの溶岩が集塊岩状になったもので、愛宕山付近に産する。

桜島町愛宕山の上		不明	SA00000019
----------	--	----	------------

大正第一期溶岩 *Taisho 1st Lava* 6  
 大正3年1月13日 午後8時ごろ、東西両山腹の火口からほとんど同時に流出し  
 たもので、いずれも海中に突入し、東側の溶岩流は瀬戸海峡を閉鎖し、桜島を大隅  
 の半島とした。

桜島町横山			SA00000004
-------	--	--	------------

桜島町愛岩山の上		山口 鎌次	SA00000003
桜島町横山		山口 鎌次	SA00000006
桜島町横山		不明	SA00000005
桜島 西側面最高火山	1914-03-07	岩村 & 山口	SA00000002
桜島 鹿児島市有村町	1914-08-07	山口 鎌次	SA00000001

大正第二期溶岩

Taisho 2st Lava

6

鍋山付近の火口から東側に流出し、第一期溶岩の表面に広がっている。溶岩流を徐々に流出し、約一年間も続いた。

桜島 鹿児島市黒神方面		山口 鎌次	SA00000007
桜島 鹿児島市有村町		山口 鎌次	SA00000009
桜島 鹿児島市有村町	1914-03-08	山口 鎌次	SA00000010
桜島 鹿児島市有村町西側	1914-08-11	山口 鎌次	SA00000008
桜島 鹿児島市有村の東側	1914-08-11	山口 鎌次	SA00000200
桜島 鹿児島市黒神村	1914-08-15	山口 鎌次	SA00000198

大正溶岩

Taisho Lava

9

1914～1915年に東西両山腹の火口から流出した溶岩。

桜島 鹿児島市東桜島		高木 繁	SA00880001
桜島 鹿児島市黒神方面の海中、燃島		山口 鎌次	SA00000011
桜島 最高火口西方		山口 鎌次	SA00000013
桜島 鹿児島市黒神方面海中の溶岩島	1914	山口 鎌次	SA00000014
桜島町小池方面	1914-03	岩村 俊雄	SA00000018
桜島 引ノ平方面	1914-03-07	岩村 & 山口	SA00000016
桜島 鹿児島市有村町	1914-03-08	岩村 & 山口	SA00000017
桜島 鹿児島市有村町	1914-03-08	山口 鎌次	SA00000015
桜島 西側面最高位火口壁	1914-08-15	山口 鎌次	SA00000012

東側溶岩

East side-Lava

桜島東側の有村に分布する溶岩。

桜島 脇 (鹿児島市有村町)		不明	SA00000139
----------------	--	----	------------

南岳山腹溶岩流

Lava flow on the mountainside of Minamidake

2

南岳は北岳の生成後、その南側山腹に噴出して北岳の南部をおおい、北岳とほとんど同じ大きさに発達したものである。

桜島 鹿児島市瀬戸ユリガマチ鼻	1914-08-06	山口 鎌次	SA00000108
桜島 鹿児島市黒神・鍋山間の河底	1915-01-05	山口 鎌次	SA00000109

南岳溶岩

Minamidake Lava

2

南岳を形成する溶岩で、南岳は、4900年前から現在まで活動を続けている。

桜島 鹿児島市東桜島町観音崎	1913-02-08	上田 光曦	SA00000199
桜島 鹿児島市東桜島町湯之北上	1975-03-26	山口 鎌次	SA00000201

南岳溶岩第1型

Minamidake Lava Type I

8

山口鎌次によって名づけられたもので、南岳の内部を占めている岩層をいい、南岳の東側に分布する。SiO<sub>2</sub> 60～61%

桜島		山口 鎌次	SA00000078
----	--	-------	------------

桜島			山口 鎌次	SA00000079
桜島			山口 鎌次	SA00000080
桜島			山口 鎌次	SA00000081
桜島			山口 鎌次	SA00000082
桜島	鹿児島市観音岬方面		上田 光曦	SA00000075
桜島	鹿児島市古里	1914-08-07	山口 鎌次	SA00000077
桜島	湯之(鹿児島市東桜島町)	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000076

南岳溶岩第1型・A・B *Minamidake Lava Type I A & B*

山口鎌次の分類であるが、詳細不明。

2

桜島	鹿児島市観音崎		山口 鎌次	SA00000083
桜島	鹿児島市有村町湯ノ浜		山口 鎌次	SA00000084

南岳溶岩第2型 *Minamidake Lava Type II*

山口鎌次によって名づけられたもので、南岳の外側を構成する岩層をいい、南岳の東部、南部に分布する。SiO<sub>2</sub> 64%±

23

桜島	南岳西側傾斜面600m		山口 鎌次	SA00000088
桜島	南岳西南西山腹200m		山口 鎌次	SA00000091
桜島	南岳火口壁上南側		山口 鎌次	SA00000092
桜島	鹿児島市持木、文明第一火口壁		山口 鎌次	SA00000093
桜島	南岳引ノ平の溪谷	1914-03-07	上田 光曦	SA00000096
桜島	鹿児島市引ノ平溪谷の東南	1914-08	山口 鎌次	SA00000100
桜島	鹿児島市、文明第1火口壁	1914-08-10	山口 鎌次	SA00000099
桜島	南岳西南面山腹(文明最高火口)	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000085
桜島	鹿児島市野尻の北西(紫山)	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000086
桜島	鹿児島市野尻の北、磯崎の東	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000089
桜島	鹿児島市野尻の北側山腹	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000090
桜島	引ノ平南犬ガヘリ谷の東側	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000094
桜島	南岳西側500m	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000095
桜島	南岳西側斜面500m引ノ平の	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000097
桜島	南岳西側斜面500m引ノ平の	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000098
桜島	南岳西側100m、引ノ平東南	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000102
桜島	鹿児島市野尻の北西紫山	1914-12-28	山口 鎌次	SA00000105
桜島	西側斜面500m、引ノ平東南	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000101
桜島	引ノ平南、犬ガヘリ谷東側	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000103
桜島	野尻の北、磯崎の東	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000104
桜島	中岳西側斜面900m北岳を被	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000107
桜島	持木の上450m文明第1火口	1915-08-10	山口 鎌次	SA00000106
桜島	南岳西南側450メートル	1920-12-28	山口 鎌次	SA00000087

文明溶岩 *Bunmei Lava*

1471(文明3)~1476(文明8)年の5年間にわたる活動により流出したもので、桜島の北東側及び南西側に分布する。SiO<sub>2</sub> 66%

21

桜島	持木の上一番摺鉢火口		山口 鎌次	SA00000056
桜島	野尻高築山燃崎の北上		山口 鎌次	SA00000061
桜島	湯ノ町北紫立山		山口 鎌次	SA00000063
桜島	鹿児島市燃崎		上田 光曦	SA00000054
桜島	持木の上一番摺鉢		不明	SA00000067
桜島	鹿児島市大燃崎		不明	SA00000073
桜島	鹿児島市浦之前		不明	SA00000074

桜島	持木の上一番摺鉢火口	1914-03-07	山口	鎌次	SA00000055
桜島	持木の上高築火口、燃崎の火口	1914-03-07	山口	鎌次	SA00000060
桜島	持木の上一番摺鉢火口	1914-03-07	上田	光曦	SA00000059
桜島	持木の上一番摺鉢	1914-03-07	上田	光曦	SA00000066
桜島	湯ノ風穴	1914-03-08	上田	光曦	SA00000072
桜島	鹿児島市大燃崎	1914-03-18	山口	鎌次	SA00000068
桜島	鹿児島市浦之前	1914-03-18	山口	鎌次	SA00000069
桜島	鹿児島市浦之前	1914-03-18	山口	鎌次	SA00000070
桜島	鹿児島市浦之前	1914-03-18	山口	鎌次	SA00000071
桜島	持木高築山	1914-03-18	上田	光曦	SA00000058
桜島	持木燃崎	1914-08-16	山口	鎌次	SA00000062
桜島	持木燃崎	1914-08-16	山口	鎌次	SA00000064
桜島	持木の第1火口	1914-08-16	山口	鎌次	SA00000065
桜島	湯元の北	1914-12-09	山口	鎌次	SA00000057

北岳寄生火山溶岩

*Lava of parasitic volcano of Kitadake*

5

北岳の東西両山腹には数個の寄生火山があり愛宕山、引ノ平などに分布。

桜島町	愛宕山		山口	鎌次	SA00000135
桜島	三本柿		上田	光曦	SA00000131
桜島	フリハタ		不明		SA00000132
桜島	引ノ平		不明		SA00000133
桜島	鹿児島市黒神町	1915-01-05	不明		SA00000134

北岳山腹の溶岩流

*Lava flow on the mountainside of Kitadake*

3

北岳の山腹に分布する溶岩。

桜島	引ノ平西南犬ガヘリ谷の西オガキ平		山口	鎌次	SA00000128
桜島町	愛宕山		山口	鎌次	SA00000129
桜島	引ノ平西南犬ガヘリ谷の西	1914-12-28	山口	鎌次	SA00000130

北岳溶岩

*Kitadake Lava*

11

北岳頂上の火口からまわりの山腹に沿って流下した溶岩流。

不明			山口	鎌次	SA00000119
不明			不明		SA00000117
不明			不明		SA00000121
桜島町	上床		山口	鎌次	SA00000120
桜島町	割岩崎		山口	鎌次	SA00000123
桜島町	割石崎		不明		SA00000118
桜島町	割岩崎		不明		SA00000124
桜島町	白浜付近		不明		SA00000127
桜島	鹿児島市高免町安永第2火口壁	1914-08-17	山口	鎌次	SA00000125
桜島	鹿児島市高免海岸	1914-08-19	山口	鎌次	SA00000122
桜島		1914-08-19	山口	鎌次	SA00000126

溶岩

*Lave*

愛宕山で採取されたものであるが、いつの噴出物かはっきりしない。

桜島町	愛宕山	1914-12-28	山口	鎌次	SA00000138
-----	-----	------------	----	----	------------

両輝石安山岩

*Two-pyroxene andesite*

3

桜島を形成する安山岩であるが、いつの時代のものかはっきりしない。

桜島 鹿児島市黒神町	不明	SA00000213
桜島 鹿児島市高免町	不明	SA00000214
桜島 鹿児島市高免町	不明	SA00000215

玻璃質斜長流紋岩 *Glassy plagioliparite* 4  
 一般に牛根流紋岩と呼ばれるもので、鮮新世～更新世のころに流出し、牛根麓に分布。

垂水市咲花平	不明	SA00000169
垂水市咲花平	不明	SA00000170
垂水市咲花平	不明	SA00000177
垂水市江之島	不明	SA00000178

**Volcanic ejecta** **火山放出物**

シラス層中の火山弾 *Volcanic bomb found from "Shirasu"* 2  
 不明 不明 SA00000191  
 鹿児島市新照院町国道側の崖 1952-04-18 山口 鎌次 SA00000197

パン皮火山弾 *Bread-crust bomb* 7  
 マグマ塊が空中に飛ばされると、その表面に亀裂ができてパンの皮殻や焼いた餅のような外形をもつ火山弾。桜島ではかなり多く産する。

不明	不明	SA00000147
桜島町小池	不明	SA00000146
桜島 引ノ平	不明	SA00000148
桜島 引ノ平	不明	SA00000149
桜島 引ノ平	不明	SA00000150
桜島町小池	不明	SA00000151
桜島町小池	不明	SA00000152

安永の火山弾 *Anei Volcanic bomb*  
 安永の噴火のとき放出された火山弾で、火口付近に分布。

桜島北東側火口付近	不明	SA00000048
-----------	----	------------

安永の噴石 *Anei rock fragment* 2  
 1779 (安永8) 年の噴火によって飛ばされた火山岩塊。

桜島 鹿児島市古里、安永火口より第	不明	SA00000050
燃島 桜島町	1914-08-16 山口 鎌次	SA00000051

安永軽石 *Anei Pumice* 2  
 1779 (安永8) 年の噴火によって噴出された軽石で桜島から東側に分布。

桜島 鹿児島市黒神西方	不明	SA00000052
桜島海底	不明	SA00000053

安永溶岩噴石 *Fragment of Anei Lava*  
 安永の噴火のとき放出された火山岩塊。



桜島 鹿児島市燃崎 不明 SA00000049

火山灰 *Volcanic ash* 3

桜島の火山活動で噴出された火山灰で、現在の活動は昭和30年から引き続いており、火山灰等を噴出し続けている。

不明 1969 不明 SA00000203  
鹿児島市照国町県立博物館裏庭 1982-08-24 不明 SA00820001  
鹿児島市伊敷町 1992-10-22 今増 俊明 SA00920003

火山礫 *Lapilli* 2

上昇してきたマグマが、火口内で固結、もしくは半固結状態にあるとき、爆発により破壊されて放出された岩石片(4~64mm)で、桜島の活動が活発になると人家のあるところまで落下してくる。

桜島 鹿児島市東桜島町東桜島中の校 1983-05-27 高木 繁 SA00830002  
鹿児島市易居町 1980-12-12 上竹 利彦 SA00000204

擬火山弾 *Pseudobomb* 2

噴火の際、基盤を構成する堆積岩を噴きとばしたもので、形は球形や紡錘形をしている。

桜島町小池 不明 SA00000159  
桜島町小池 不明 SA00000160

軽石 *Pumice* 6

桜島は有史時代の噴火をはじめ、約11000年前の大噴火のときの“薩摩”など軽石の噴出は多い。

不明 1984-03-28 高木 繁 SA00830005  
不明 1984-03-28 高木 繁 SA00830006  
桜島町小池方面 不明 SA00000161  
桜島町小池 不明 SA00000162  
鹿児島市星ヶ峰団地 1991-05-07 今増 俊明 SA00920002  
輝北町牛根峠 1991-07-07 今増 俊明 SA00920001

桜島の噴石 *Rock fragment of Sakurazima*

噴火のとき放出されたもので、古里の標高100mの河原に落下したものの。

桜島 鹿児島市古里 1972-10-05 不明 SA00000202

桜島大正大爆発の火山灰 *Volcanic ash*

大正3年の大爆発の時の降灰は、仙台・秋田まで達したと観測されている。

始良町山田村山広道 1914-01-20 増田 良森 SA00000211

大正軽石 *Taisho Pumice* 4

大正3年の噴火によって噴出された軽石で、桜島の東方に分布する。

不明 不明 SA00000020  
不明 不明 SA00000021  
桜島西側面 不明 SA00000022  
桜島町赤水 不明 SA00000023

大正噴火放出物

*Ejecta of Taisho eruption*

3

大正3年の噴火によって噴出された、火山岩塊、火山礫などで、火口の周囲に分布

桜島 鹿児島市野尻町の東北磯崎	山口 鎌次	SA00000025
桜島町小池	不明	SA00000024
桜島 鹿児島市野尻町の東北磯崎	1914-12-12 山口 鎌次	SA00000026

陶器岩の火山弾破片

*Fragments of porcelainous bomb*

基盤岩の砂岩がマグマの熱によって溶け、火山弾として放出されたものである。

不明	不明	SA00000158
----	----	------------

特殊な火山弾

*Abnormal volcanic bomb*

基盤岩がマグマの熱によって溶け発泡したものが、火山弾として放出されたものである。

桜島 引ノ平南麓	不明	SA00000153
----------	----	------------

特殊な火山弾の破片

*Fragments of abnormal volcanic bomb*

2

基盤岩がマグマの熱によって溶け発泡したものが、火山弾として放出されたものである。

桜島 引ノ平南麓	不明	SA00000154
桜島 引ノ平南側	不明	SA00000164

鍋山噴石

*Rock fragments from Nabeyama*

2

黒色で、発泡が極めてよく軽く、ガラス繊維が見られる。鍋山の活動で放出されたものである。

不明	1915-01-04 山口 鎌次	SA00000137
不明	1915-01-05 山口 鎌次	SA00000136

南岳集塊岩中の火山弾

*Volcanic bomb in Minamidake agglomerate*

マグマのガスがぬけて、軽石質になっている球状の火山弾で、直径約10cm。

桜島 鹿児島市古里の北西	不明	SA00000110
--------------	----	------------

網目状スコリヤ (泡状スコリヤ)

*Thread-Lace scoria or frothy scoria*

大正3年の爆発で放出されたもので、桜島の基盤岩の一部をなすと考えられる、花こう閃緑岩がマグマに加熱され急激に発泡して軽石状になり、レースをからめたように見えるものである。

桜島	山口 鎌次	SA00000163
----	-------	------------

**Sedimentary rock**

**堆積岩**

凝灰岩 (シラス層)

*Tuff (Shirasu-bed)*

2

燃島 (新島) に見られる黄褐色の凝灰岩。

燃島 東側の崖 桜島町	不明	SA00000189
燃島 東側の崖 桜島町	不明	SA00000190

## 砂岩

*Sandstone*

桜島の基盤をなすと考えられる。四万十層群の砂岩で、垂水市付近に産する。

垂水市小浜 1914-08-05 山口 鎌次 SA00000196

## 集塊岩

*Agglomerate*

桜島の活動には多くの集塊岩が見られ、特に南岳、中岳には多い。

沖小島 桜島町 田代 & 中野 SA00000186

## 中岳集塊岩

*Nakadake Agglomerate*

中岳は集塊岩だけで構成されるスコリア丘と考えられている。

6

桜島	中岳西側斜面に露出せる岩塊	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000114
桜島	中岳頂上東側火口壁上	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000116
桜島	中岳北側傾斜面	1915-01-04	山口 鎌次	SA00000111
桜島	中岳北側傾斜面	1915-01-04	山口 鎌次	SA00000112
桜島	中岳の南壁	1915-01-04	山口 鎌次	SA00000113
桜島	中岳北東壁	1915-01-04	山口 鎌次	SA00000115

## 粘板岩

*Slate*

四万十層群中の粘板岩で、垂水市付近に産する。

4

垂水市小浜			山口 鎌次	SA00000195
垂水市脇登		1914-08-07	山口 鎌次	SA00000192
垂水市牛根		1914-08-07	山口 鎌次	SA00000193
垂水市小浜海岸咲花平南西		1914-08-15	山口 鎌次	SA00000194

**Others****その他**

## セラミサイト

*Ceramicite*

基盤の凝灰岩あるいは砂岩がマグマの熱によって溶けたものが、地表で急冷してできた灰白色緻密な岩片である。大正3年の桜島の噴出物に小藤文次郎が命名。

3

桜島	南岳火口壁頂上南側	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000155
桜島	南岳火口壁頂上南側	1914-12-29	山口 鎌次	SA00000156
桜島	鹿児島市有村町の大谷河原	1916-01-15	松田 和集	SA00000157

## 火山豆石

*Accretionary Lapilli*

火山灰や噴石とともに火口から噴出した水蒸気が空気中で冷却され、水滴となって落下する際に火山灰を吸着してできたもので、最近の桜島の活動によってもできる

桜島 鹿児島市黒神 1983-05-22 鹿児島気象台 SA00830001

## 球状安山岩包有物

*Inclusion of orbicular andesite*

安山岩に取りこまれた包有物で、球状をしている。

不明 不明 SA00000187

## 結核

*Concretion*

火山弾がシラスの中で回転して球状になったものである。

鹿児島市新照院

永井 亀彦

SA00000188

溶岩中の包有物

*Inclusion captured in Lava*

4

溶岩に取りこまれたもので、桜島の基盤を推定するのに役立つ。源岩としては、泥岩、砂岩、凝灰岩、花こう閃緑岩などである。

桜島 鹿児島市瀬戸

不明

SA00000165

桜島 鹿児島市瀬戸

不明

SA00000166

桜島 鹿児島市瀬戸方面溶岩

不明

SA00000167

桜島 東側溶岩

不明

SA00000168

露頭はぎとり標本

湯ノ平で標本にしたもので、文明・安永・大正の噴火の軽石を含み、桜島火山の活動史がわかる。

桜島町湯ノ平

大工園 & 高木

SA00830004